

宮崎日日新聞「くらしの相談」（令和2年12月28日）掲載

- 公民館のトイレは洋式が少なく、高齢者等が利用するには不便

【問】

公民館のトイレは洋式が少なく、高齢者等が利用するには不便だ。また、多目的トイレについては旧式で使いづらい。

【回答】

相談を受けた行政相談委員が現地を確認したところ、申し出のような状況が見られました。このため、委員から公民館を管理する市役所に対して、相談内容を連絡しました。

市からは、トイレの改善は必要であるが予算の関係で随時改修したいとの回答を得て、相談者には市からの回答を伝えました。

その後、トイレは改修され、便座の交換だけでなく温水洗浄便座やベビーシートが新たに設置されました。

現在、バリアフリー法（高齢者、障害者等の移動等の円滑化に関する法律）に基づき、様々な施設において多目的トイレなどの設備が整備されています。以前の障害者や高齢者の障壁をなくそうといった考えから、今では誰もが使いやすいユニバーサルデザインという考えに進んでいます。